

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」七隈校			
○保護者評価実施期間	2025年11月25日 ～ 2025年12月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数)	37
○従業者評価実施期間	2025年11月25日 ～ 2025年12月20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人ひとりの発達特性やニーズに合わせた支援の提供	体験でのお子様の様子の把握や保護者様からのニーズの聞き取りを丁寧にいきそれを元に計画を作成し、職員全員での検討を行い支援を提供しています。また、お子様の状況を把握し、その日状態で支援内容の変更を柔軟におこなったり、お子様が興味のある事、好きな事なども把握し、楽しみながら課題に取り組む事が出来るように工夫しています。コミュニケーション面での課題があるお子様には、小集団活動やイベントなどを通しての支援の提供も行っています。支援が指導員の一方的な支援にならないように、保護者様やお子様のニーズの把握も随時行うように意識しています。	お子様の課題の把握はもちろんですが、強みなども把握し、楽しみながら取り組む事が出来るような支援を工夫したり、偏った見方ではなく多方向からの視点も大切にしながら、支援の提供を行っていきたいと考えています。
2	家族支援の充実	療育後に10分ほどフィードバックの時間を設けており、その日のお子様の様子や支援内容の伝達、気付き、課題などの共有を行うようにしており保護者様からの喜びのお声をたくさん頂いています。また、保護者様から家庭や学校、他デイさんでの様子をお聞きする時間を設けています。お迎えに来られないご家庭にはラインにて共有をしています。また、必要に応じて、支援の見学や面談なども対応しています。	定期的に支援見学会や保護者会勉強会の機会を設けていき、家族支援をさらに充実させていきたいと考えています。
3	専門職員（言語聴覚士・精神保健福祉士・保育士等）の配置	言語聴覚士や精神保健福祉士、5年以上経験の保育士など経験豊富な指導員を中心にそれぞれの専門性を活かし、多角的な視点からの支援の提供を行う事ができています。また、それぞれの経験値や職種に合わせた社内研修に参加したり教室内での研修会も行っており自己研鑽を積んでいます。	今後も社内外の研修会等に積極的に参加して、より専門的な視点での支援提供を目指していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流との繋がり	地区の行事の把握が出来ていないことや、地域の仕組みの把握が出来ていないため、現在は地域との繋がりが無い状況です。	今後は、地域のお祭りへの参加や地域活動への参加を検討中です。きらり主催のイベントの企画も行い、地域との繋がりをもつことが出来るようにしていきたいと考えています。
2	完全個別スペースの確保	現在簡易式のパーティションで個別スペースを確保していますが、曜日や時間によっては、来所人数が多く隣の部屋の声が気になったり、集中が難しいお子様がいますためスペースの使い方の検討が必要ではないかと感じています。	頑丈なパーティションの使用や、個室スペースの位置を検討しています。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」七隈校

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数 43

回収数 37

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	5	0	4	<ul style="list-style-type: none"> もう少しスペースがあるとうれしいなと思う。 個別での対応時間はパーテーションを用いて区切っており、また集団活動の際も数人が集まれるスペースが確保されていて良いと思います。 必要最低限という印象はありますが、開かれたスペースで、充分工夫されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もお子様が集中し過ごしやすい環境作りを検討し、対応していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	35	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> （個別支援サービスの定員）基準では10:3の割合ですが、きりきり、独特の個別指導もあり、そのときは1:1と手厚い援助があり、90分という限られた時間ではございますが職員の方の数は十分だと思います。集団の時間も支援員の方の目が十分に届いていると、他のデーサービス見学に行きてもよくわかりました。 子どもが安心できる充分な職員数だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、お子様への丁寧な支援を心がけていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> 片付けのエリア、支援を受けるエリアなど視覚的にもわかりやすく、片付けエリアに盾？があるなどしわかりやすいと思います。 シンプルで構造化しています。 	<ul style="list-style-type: none"> パーテーションで個室を確保し、部屋番号を分かりやすく表示しているのでも、お子様も一目で分かるようにしています。バリアフリー化も出来ています。 構造上個室同士の距離が近いので、隔の支援の声が届くこと、集団で通われることがあるので、今後個室の場所の検討を行う予定にしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 季節のある壁面の間取りである点、外から入室したらずくに手洗いができるエリアがある点が学童期の子どもを対象とした環境としては良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> パーテーションの数は確保できていますが、個室として使用するのには適していないと感じる部分もあるので今後、より安全性の高いパーテーションの設置を検討していきたいと思っています。 教室内の清掃や整理整頓を日々行い、清潔感を保つことができようになっています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	36	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> とてもそう思います。1:1の支援が大きく開示しており、支援員の方みなさまで子供の事を情報共有してくださっており、特にフィードバックからも支援した内容がよくわかり子供の様子や成長もわかります。また、支援員の方それぞれの分野での学び（例えばSSSTでは〇〇をする、研修で学んだ支援員の方 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に意見ありがとうございます。今後もより専門性を高め支援に当たらせて頂きます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	36	0	0	1		<ul style="list-style-type: none"> 公表しておりますのでご確認頂き、不明な点についてはお尋ねください。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	37	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 入所？の際に放課後デイサービスの支援計画など細かく記載して頂き納品しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後とも契約時や計画更新時にご説明し、納得して頂いた上で支援提供を行います。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	35	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 「移行支援」についての取り組みがよくわかりません。すみません 	<ul style="list-style-type: none"> *ご理解頂けるように丁寧にご説明を心がけていきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> *まだ利用を始めたばかりなので、 *デバイス依存に関しては評価がし辛いです。 	<ul style="list-style-type: none"> *随時お子様や保護者様の課題や困り感を共有させて頂き、個別支援計画に反映し支援提供を行っていききたいと思っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> とてもそう思います。個別、集団など90分の中で活動があったり、学びがあったり、目標があった時もあり子供たちが居るうちに、また楽しくきりきりに通えるようにポイント制の導入など工夫されていると思います。（そのように評価できる立場でないのですが評価をうすいませ） *多岐にわたるプログラムが準備されているとおもいます。 	<ul style="list-style-type: none"> *定期的な個別支援の見直しを行ったり、集団活動に関しては、習熟化した方が定着する内容に関してはお子様の様子を見ながら固定化させる場合もありますが、その他は様々な活動に触れ活動の幅が広がるように工夫しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	3	9	14		<ul style="list-style-type: none"> *現時点では地域に開かれた運営が出来ていないため、今後検討していきます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	37	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	37	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> *申し訳ないほど丁寧に詳しくして下さいました。 	<ul style="list-style-type: none"> *今後も丁寧な説明を心がけていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	32	2	1	2	<ul style="list-style-type: none"> *先日の保護者会などは学び多かったです。ありがとうございました。 	<ul style="list-style-type: none"> *現在は家族支援プログラムは行っていません。外部研修などの情報共有はチラシ配布等で行う場合がありますが、ご家族が参加できる研修会の開催はできていないため、今後検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	37	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> とてもそう思います。ラインなどでも随時お尋ねできたり、お話しできたりと感謝しております。 	<ul style="list-style-type: none"> *今後も毎回の支援後その日の支援内容や気付きなどを直接保護者様にフィードバックする時間を設けていきます。お迎えが難しいご家庭にはラインやお電話での共有を行っています。また、面談等を行い共通理解を図るようになっています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	0	0	3		<ul style="list-style-type: none"> *今後も定期的な面談での相談や支援後のフィードバック時に助言を行ったりしていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36	0	0	1		<ul style="list-style-type: none"> *お子様の状態を把握し、職員間で共有をしながら支援の提供を行って行きます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	26	0	2	9	<ul style="list-style-type: none"> *次男と一緒に参加出来るイベントの開催はとても助かりました。 *きょうだい児が利用できるような場所が近隣にはないため、こちらで何かしら機会があれば嬉しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> *今後も、兄弟児さんが参加出来るようなイベントを増やしていきたいと思っています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32	0	0	5		*苦情があった場合は、対応を行い改善点をお伝えしたり、報告書を作成し職員間での共有を行っています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	1	0	1	*ラインの活用は目を問わずあるので、不規則な生活をしている保護者としてはとても有り難いです。	*書面やラインにて情報の伝達ができるような体制を整えています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	34	1	0	2	*『業務に関する自己評価』の点がわかりません。	*自己評価アンケートを集計、ご意見を検討し毎年ホームページにて公表していますのでご確認ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	36	0	0	1		*鍵付きの書庫に個人情報や保育したりパソコンの取り扱いも十分に気を付けています。また、インスタやブログなどで写真掲載する場合はお子様が特定できないようにスタンプで加工を行うなど留意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	2	0	10	*毎月の避難訓練などでそのような思います。	*ご契約時にご説明を行い、月1回の避難訓練の際には予定をお伝えしたりブログで様子をお伝えしています。また、会社で定められた訓練も実施参加しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	3	0	13		*ご契約時にご説明を行い、月1回の避難訓練の際には予定をお伝えしたりブログで様子をお伝えしています。また、会社で定められた訓練も実施参加しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	0	0	8	*子供が居る時に乗って出たら連絡をして下さるなど、申し訳ないほどきちんとしてくださっております。	*安全計画については、契約時に保護者様に説明しています。 *一人で実所のご家庭には保護者様の承諾を得てお受け入れし、実所、帰所の際には必ず保護者様にラインでの連絡を入れるようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	1	0	10	*発生していないので、わかりません *事故が発生したことはない *ケガ等した事がないのでよくわからない。	*今後も事故が発生しないように安全運営を心がけていきます。万が一事故が発生した場合には速やかに保護者様にご連絡し対応していきます。報告書の作成も行い事故再発防止に努めていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	36	0	0	1	*支援員の方のおかげで毎日楽しく通わせて頂いております。	*今後もお子様が安心して通って頂けるようにお子様に寄り添った支援を提供していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	35	2	0	0	*まだ慣れていないので。 *長男はきりんさんが大好きで、いつも楽しみにしています。 *とても楽しみにしております。また、行くことが日課であり抵抗感がないです。支援員の方々のおかげです。有り難いです。	*今後も楽しんで通って頂けるように環境設定、声かけなど工夫し、お子様に寄り添っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	35	1	0	1	*こんなことがあったんですよ。、相談した内容を、そのまま支援に活かして本人にフィードバックさせて下さったりと、本当に良くしてくださっています。 *保育時間が短くなるのが残念です *4月から60分がととも増えました。土曜日や祝日などの支援時間の拡大があれば良いなと思います。もちろん平日もですが、一、二日となると嬉しいのかもです	*支援時間が短くなりますが、支援の質を保ちながら小集団活動も取り入れるようにしていきます。 *イベント日については、2時間での支援を検討しています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサポート教室「きらり」七隈校		2026 年 2 月 14 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		*パーティションなどを使用して、個室を確保しています。 また、聴覚過敏で周囲が気になるお子様に関しては、完全個室の部屋での支援を行っています。	*個別療育のスペースが場所によって少し狭さを感じることがあるため、今後もパーティションなどの使い方や配置を工夫していきたいと考えています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		*シフト作成の際に、人員不足にならないように工夫して作成をしています。	*基本的には適切な人員で対応できていますが、小集団やフィードバック時に見守りが不足していると感じる時があるため、今後フィードバックの仕方などを再検討していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		*パーティションで個室を確保し、部屋番号を分かりやすく表示しているので、お子様も一目で分かるようにしています。 。バリアフリー化も出ています。	*構造上個室同士の距離感が近いので、隣の支援の声が聞こえ、集中が途切れることがあるので、今後個室の場所の検討を行う予定にしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		*教室内の清掃や整理整頓を日々行い、清潔感を保つことができるようにしています。	*パーティションの数は確保できていますが、個室として使用するのには適していないと感じる部分もあるので今後、より安全性の高いパーティションの設置を検討していきたいと思います。 *教材庫やおもちゃ保管などお子様の活動に支障がない場所に置くなどして、活動スペースが居心地のよい空間を維持できるように努めていきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		*出来る限りお子様が静かな環境や孤立した個室を希望する場合にはその部屋を使用するように努めています	*お子様が重なる場合もあり、完全個室が不足していると感じる場合もあります。今後もお子様が希望する個室を出来る限り提供出来るように努めていきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		*定期的に支援の振り返りや適切な目標になっているかを共有、検討する時間を設けて、お子様に合った支援が充実出来るように努めています。	*今後も継続していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		*年に一度、事業所評価アンケートを実施し、職員間で検討し出来る限りで改善に努めています。	*日頃から、保護者様の意向等を全職員で把握、共有し業務改善に努めていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		*日々の朝礼終礼時や定期的な職員ミーティングを行い、それぞれの意見を出し合い、それを検討し業務改善に努めています。	*今後も職員同士が意見を出しやすい雰囲気づくりを行い、業務改善に努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	*現在第三者における外部評価は行っていません。ご契約時に保護者様にお伝えしています。	*内部監査等で評価を行って業務改善に繋げていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		*提携して発達支援研究所の研修（事例検討など）、社内全体研修、エリア単位での研修、専門職による研修など年間計画に沿って受講するようにしています。	*毎回全職員の参加が難しい場合があるのでその際は、動画視聴や報告書の回覧などで全職員に周知するようにしていきます。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		*支援プログラムを作成し公表しています。	*今後も公表について保護者様に周知を行っています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		*お子様や保護者様へのアセスメントを行ったり、随時課題を把握しそれを職員間で分析し計画の作成に繋げています。	*今後も保護者様やお子様のニーズや課題を随時把握しながら計画作成を行っています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		*定期的にモニタリング会議や支援の共有などを行い、支援に係る職員の意見や見解を察知させ、計画作成を行っています。	*今後も原案会議を行い、お子様の様子や課題を職員全員で話し合い、本計画専門計画を作成するようにしていきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		*支援前に計画内容や前回の支援記録などを確認し、計画に沿った支援を行っています。	*今後も計画に沿った支援が提供できるようにしていきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		*全利用者様に統一したアセスメントを行っています。	*今後も日々の確認やツールなどの確認も行っています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		*個別支援計画の中に、「本人支援」「家族支援」「移行支援」などの具体的な支援内容を検討し設定を行っています。	*今後もガイドラインに沿った計画作成を行っています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		*集団活動やイベント開催時などは、全職員で話し合いを行い計画しています。	*今後も個人的な意見だけでなく、全職員で立案を行っていききたいと思います。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	* 定期的な個別支援の見直しを行ったり、集団活動に関しては、習慣化した方が定着する内容に関してはお子様の様子を見ながら固定化させる場合もあります。	* 今後も様々な活動に触れ活動の幅が広がるように工夫しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	* 集団活動が難しいお子様に関しては、個別のみの支援を行いながら、徐々に集団に参加出来るようにしたり、集団活動の中でコミュニケーション面への課題があるお子様に関しては時間を確保するなど工夫しています。	* 今後も定期的に小集団やイベントの企画などを継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	* 毎朝朝礼を行い、職員間で支援内容の確認や共有、役割分担を確認してお受入れするようにしています。	* シフト制のため、全員出勤ではない場合は、記録を残したり次の日に確実に伝達することを徹底していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	* 毎日の終礼の中で、その日の支援の振り返りや課題の共有、保護者様からのお話などを全職員で把握する時間を設けたり、記録に記載するなどを行っています。	* 偏った支援や見方にならないように、必ず振り返りや改善点を確認把握していきたいと思います。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	* 日々の支援の記録は必ず記載し、モニタリングの資料や次の支援の検証や改善に務めています。	* 記録は次の日までには完了させ、全職員が把握し支援にあたるように努めていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	* 最低6か月一度のモニタリングを行ったり、計画の見直しが必要な場合は随時検討し計画の見直しを行っています。その際は保護者様にも確認を行っています。	* 6か月以内であっても、必要に応じてモニタリングや計画の見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○	* 自立支援と日常生活充実のための活動や創作活動、余暇の提供に関しては取り組みを行っています。	* 地域交流機会をまだ設ける事が出来ていないため、今後取り組む事が出来るように進めていきたいと思っています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	* その日のスケジュールをお子様と確認し、その日の調子などを把握しながら、お子様と予定相談等を行うようにしています。一方的な支援にならないように留意しています。	* 今後も一方的な支援にならないように留意しています
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	* 担当者会議や関係機関との連携については、児童発達支援管理責任者、該当のお子様の状況把握ができている指導員が参加するようにしています。	* 今後も継続していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	* 体制変更時や支援体制の変更、その他チラシ更新時など挨拶まわりを行い、情報の共有やお子様への支援に繋げる共有を行うように心がけています。	* 十分とは言えない部分もありますので、充実するようにしていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	* 学校と直接やり取りはしていますが、保護者様から時間割などを共有して頂いたり、ホームページなどで年間行事予定の把握を行うなどとしています。	* 訪問支援も開始しましたので、今後は学校との直接的な情報共有が出来るように努めていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	* 園と直接のやり取りは出来ませんが、保護者様からの情報や園からの情報提供書などのコピーを頂いています。	* 今後は必要に応じて情報共有や相互理解に努めていきたいと思っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	* 今年度、そういった機会を設けることができていません。	* 今後必要に応じて参加の機会を設けていきたいと思っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○	* 現段階では、そういった機会を設けることができていません。	* 今後必要に応じて参加の機会を設けていきたいと思っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○	* 現在地域交流の機会を設けることが出来ていません。	* 今後地域交流の企画を検討中です。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○	* 城南区サポネットへの参加はしています。	* 情報収集を行い、参加出来るようにしていきたいと考えています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	* 毎回の支援後その日の支援内容や気付きなどを直接保護者様にフィードバックする時間を設けています。お迎えが難しいご家庭にはラインやお電話での共有を行っています。また、面談等を行い共通理解を図るようにしています。	* 今後も継続していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	* 現在は家族支援プログラムは行っていません。外部研修などの情報共有はチラシ配布等で行っています。	* 外部研修などの情報共有はチラシ配布等で行う場合がありますが、ご家族が参加できる研修会の開催はできていないため、今後検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	* 契約時に口頭と書面でのご説明を行っています。負担額についてもご説明を、ご利用日数お支払い予定額なども書面にてお渡ししています。	* 今後も保護者様が理解された上でご利用頂けるように、丁寧な説明を心がけていきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	* 見学体験時にニーズの把握や意思の確認を行い、それを踏まえて計画を作成し、必ず保護者様の意思やお子様の意向を確認しています。	* 今後もニーズや意思の把握など丁寧に行っていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○	* ご契約や計画更新時には、ご説明を行い同意を得た上で計画に沿った支援の提供を行っています。	* 今後も継続していきます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		* 支援後のフィードバック時に必要な助言を行ったり保護者様からの相談がある場合には、面談を実施しています。	* 今後も継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		* 年に1～2回の保護者会を実施し、保護者様同士の交流ができる機会を設けています。また、イベント時に兄弟児が参加出来る機会も設けています。	* 保護者会の内容やイベント内容もニーズにお応え出来るように検討し実施していきたいと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		* 苦情があった場合は、対応を行い改善点をお伝えしたり、報告書を作成し職員間での共有を行っています。	* 今後も速やかな対応を心がけていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		* 毎月2回のブログ更新や今年度よりインスタを開設し随時更新を行っています。イベント等を企画した場合はラインにて一斉送信でお知らせをしたりチラシを玄関先に掲示し周知を行っています。	* インスタグラムをもっと活用していきたいと思います。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		* 鍵付きの書庫に個人情報保管したりパソコンの取り扱いも十分に気を付けています。また、インスタやブログなどで写真を掲載する場合はお子様が特定できないようにスタンプで加工を行うなど留意しています。	* 今後も徹底していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		* 書面やラインにて情報の伝達が出来るとような体制を整えています。	* 今後も継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	* 現時点では地域に開かれた運営が出来ていません。	* 今後検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		* ご契約時にご説明を行い、月1回の避難訓練の際には予定をお伝えしたりブログで様子をお伝えしています。また、会社で定められた訓練も実施参加しています。	* 保護者様に分かりやすい説明を心がけていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		* BCPの策定を行い、計画に沿って訓練を行っています。	* 今後も継続していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		* 休診時やご契約時に必要な情報を共有して頂き、職員に周知徹底しています。	* 今後も徹底していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		* イベント時には必ずアレルギーの確認を行っています。	* 今後も徹底していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		* 安全計画を作成し、会社が定めた研修訓練に参加し、記録等も残し、職員間で把握するように努めています。	* 今後も継続し、安全運営に努めていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		* 安全計画については、契約時に保護者様に説明しています。 * 一人で来所のご家庭には保護者様の承諾を得てお受入れし、来所、帰所の際には必ず保護者様にラインでの連絡を入れるようにしています。	* 保護者様への丁寧な説明を継続し、安全確保についても随時保護者様と連絡を取り合いながら運営していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		* その都度ヒヤリハットを作成し、職員間で共有し会社への報告を行っています。	* 細かい事でもヒヤリハットを作成し、事故防止に繋げていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		* 法則に則り、社内での研修に参加し虐待防止に関する知見を深めています。	* 今後も徹底していきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		* 社内での研修に参加し確認を行っています。また、重要事項説明書に身体拘束についての事項を明記し、個別支援計画に記載し、必要に応じて身体拘束同意書に署名して頂き保管しています。	* 身体拘束ゼロに向けての支援を心がけていきます。